

期間 2020年8月～2020年12月31日

## 看護研究の取り組みについて

南4病棟では、現在「高齢患者の術後末梢血管点滴の自己抜去予防の検討～アームカバーの使用を実施して～」というテーマで看護研究に取り組んでおります。高齢患者の術後患者の点滴を留置している腕に日よけなどに使用するアームカバーを着用させていただき点滴の自己抜去を予防することを目的としています。点滴自己抜去に伴う治療の遅延や点滴を再確保することによる患者様への苦痛がないよう安全安楽に点滴加療が継続できるように努めさせていただきます。看護研究に取り組むにあたって下記の事に注意いたします。

- ・ご協力によって得られたデータを分析し、看護研究としてまとめさせていただきます。
- ・研究結果は、院内研究発表会・学会などで発表させていただく予定です。
- ・プライバシーの保護に十分配慮し、ご迷惑をおかけしないことをお約束いたします。
- ・今回得られたデータは看護研究の目的以外では使用いたしません。またデータの使用について、お断りいただくことも可能ですのでお申し出下さい。
- ・研究終了後にデータや個人が特定される印刷物は研究者が責任をもって破棄いたします。
- ・この研究において患者様が不利益を被ることはありません。また、断られましても治療・看護とは一切関係ありませんのでお断り頂くことも可能です。

2020年8月

南4病棟 看護研究グループ

責任者：看護師長 平田 和幸

担当：病棟看護師 望月 里咲